

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	普通	強	指数
思索型	内閉性：社交意識が低い				58
	客観性：思考的思慮深い				20
活動型	身体性：機敏な・気軽な				36
	気分性：感情のまま行動				38
努力型	持続性：几帳面・忍耐力				26
	規則性：常識的・順法的				32
積極型	競争性：勝気な・積極的				32
	自尊心：気ぐらいが高い				45
自制型	慎重性：見通しをつける				50
	弱気さ：取越苦労・遠慮				37

この人の中心性格は「思索・内閉性」および「自制・慎重性」であるが、「積極・自尊心」や「活動・気分性」といった側面も本人は意識している。

「思索・内閉性」及び「自制・慎重性」の人のパーソナリティスケッチ

周囲の雑音をあまり気にせず、ときに時間を忘れたように何かを空想しているような傾向が見られる。内面的な世界の中で自己表現をすることで、喜びを感じているようである。そして、自らが進んで行動することは少ないものの、情報の収集のためのアンテナは用意している。物事の把握のしかたは客観的であり、結果と経過の両方を大切に。自分自身についても深く内省していて、客体化した態度をとろうとする。そのためか、人から見ると本音がわかりづらいという印象があり、多少、冷たい感じを受けることがあるが、実のところ、思いやりや自分の感情を抑える良さがあり、豊かな内面性をそなえている。また、明確な見通しがつくまで動かないという慎重なところもある。しかし、その慎重性は、自分の理想があるのに対して、無理のないところで妥協してしまうこともあり、善し悪しというところである。大きな失敗をしないことはひとつの取り柄ではあるが、あれこれと考えすぎる前に、もう少し思いきった行動をとるような姿勢がほしい。

もう一方の性格特性

自分もふくめて、環境をあるがままにとらえようとせず、主観的に判断することのほうがおおい。場の雰囲気や感情に左右されてしまい、相手に合わせて考えを変えてしまうところがある。また、表層的な言葉が多いためか、じっくり思索した発言が少ない。

信頼係数



回答の正確さにやや欠けているが、全く信頼できないというほどの診断結果ではない。

2 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性				33
協調性				31
責任感				36
自己信頼性				34
指導性				28
共感性				32
感情安定性				57
従順性				46
自主性				42
モラトリアム傾向				33

指示されたことは処理するが、つねに遠慮がちで消極的。意見が衝突して、対人関係で問題を起こす可能性もある。何でも気軽に引き受けるが、途中で投げ出すことがある。周りの状況によって、自分の意見や態度をかえてしまう。自分の考えなどを主張するより、相手の意見にあわせる。仲間と協同で何かをするより、独自でできることを好む。多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。今の生き方の方向性について、自信をもち安定している。

3 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

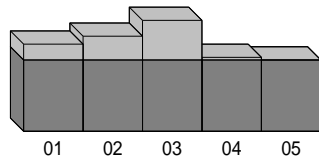
意欲の側面	弱	普通	強	指数
達成 欲求				28
親和 欲求				25
求知 欲求				33
顕示 欲求				33
秩序 欲求				21
物質的欲望				15
危機 耐性				27
自律 欲求				39
支配 欲求				30
勤労 意欲				27

苦勞をして目標を達成するよりも、安定した環境が一番。世の中は実力と努力が大切で、友は能力のある人を選ぶ。周りの環境の変化は好まず、安定した状況の中にいたい。輪の中心となるより、あまり目立たず静かにしていきたい。多様な価値観や人間関係、状態を受入れることができる。モノやお金、資産などに未練を持たずあっさりしている。危機に遭遇したりすることは、はじめから避けていきたい。自分らしい生き方を追求するより、人の力を頼りにする。人の上に立ち、自分の管理下におくような事には消極的。とりあえずの生活手段と考えると、勤務する可能性もある。

この人は「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「人より優位に立ちたい」系統の欲求群となっている。逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。

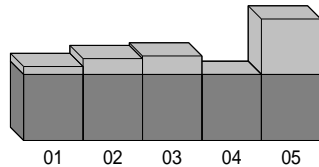
【仕事に立ち向かう姿勢】

- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲



【組織だって仕事を進める能力】

- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性



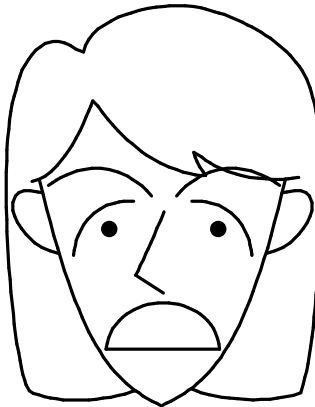
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求 + 求知欲求
 口の形状：親和欲求 + 協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	■	35
(2) 海外など精神力の必要な職務	■	17
(3) 足腰のよさが武器になる職務	■	20
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	■	33
(5) 標準化された仕事や工場労働	■	36

【判定結果B】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「適度」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- (2) 「努力」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (3) 「努力」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (4) 「努力」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (5) 「努力」営業など対人的接触をともなう仕事
- (6) 「努力」企画、組織の運営、経営管理のような仕事

【自己評価】

意欲・ヤル気	管理・対人能力	思考能力
積意根責 極欲気任 実熱強感 行意さ	決指リ自調折 断導 己整衝 勇力ダ信力力 気 頼	独現洞企專情 創状察画門報 斬分力立知活 新析案識用
A A A A	A A A A A A	A A A A A A
A	A	A

【定着性・安定性 / TYPE】

定着性・安定性 = -2

TYPE = 「E」

